

2026年6月22日

報道関係各位

バイオジェン・ジャパン株式会社

**6月21日はWorld ALS Day**  
**ALS(筋萎縮性側索硬化症)を知り、考える特別企画**  
**「宇宙兄弟×バイオジェン」キャンペーンをスタート**

バイオジェン・ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:傳 幸諭、以下バイオジェン・ジャパン)は、クリエイターのエージェント業を行う株式会社コルク(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長CEO:佐渡島庸平、以下、コルク社)と、2026年6月21日のWorld ALS Dayより、「宇宙兄弟×バイオジェン」キャンペーンを開始いたしましたのでお知らせします。

漫画『宇宙兄弟』は、「宇宙飛行士になる」という夢に挑む兄・ムッタと弟・ヒビトの物語を軸に、ALSで父を亡くし、その治療法を見つけるために自ら宇宙をめざす宇宙飛行士・せりか、ALSを発症してなお夢を追い続ける天文学者・シャロンなど、ALSと向き合う登場人物たちの姿が丁寧に描かれています。作品中で「ALSを治療できる病気にする」ために挑戦する登場人物の姿は、ALS治療薬を開発・販売し、さらなるパイプラインの開発にも取り組むバイオジェンの企業姿勢とも重なります。まだ治療選択肢が限られているALSの当事者やご家族、関係者の皆さんに、将来への希望を持っていただくことは、コルク社、バイオジェン・ジャパンとも共通した目標であることから、この度、両社によるコラボレーションが実現いたしました。



©小山宙哉/講談社

本キャンペーンは、2026年6月21日より12月末までの約半年間、『宇宙兄弟』の登場人物に則して、ALSに関わる方々へのインタビュー記事やスペシャル動画を制作し、ALS治療の進展に向けた取組みや熱意をお届けします。バイオジェン・ジャパンのALS疾患啓発ウェブサイトである「Together In ALS」をご覧ください。【「Together In ALS」ウェブサイト】 <https://www.insideals.jp/home.html>

**【掲載予定】**

2026年6月21日: 「宇宙兄弟とともにALSを知り、考える企画」キャンペーン開始

2026年7月: インタビュー企画第1弾掲載予定

2026年8月: インタビュー企画第2弾掲載予定

2026年9月: スペシャルムービー掲載予定

2026年10月: インタビュー企画第3弾掲載予定

※2026年12月まで継続します。

## 筋萎縮性側索硬化症と SOD1-ALS について

筋萎縮性側索硬化症(ALS)は、随意筋の運動をコントロールする脳と脊髄における運動ニューロンの喪失をもたらす希少かつ進行性で死に至る神経変性疾患です。ALS は患者さんに筋力の低下と萎縮をもたらす、徐々に運動、発話、摂食の能力を喪失させ、最終的には呼吸することもできなくなり、自立を奪います。ALS 患者さんの平均余命は症状の発現後 3 年から 5 年です。<sup>3</sup>

複数の遺伝子が ALS の発症に関わっています。遺伝子検査により、ALS の家族歴がなくとも遺伝子変異に関係するタイプの ALS であるかどうかを判断することができます。SOD1 遺伝子変異は、全世界の ALS の推計罹患者数 16 万 8000 人の約 2%に関わっています(SOD1-ALS)<sup>1</sup>。ALS 患者のうち 15%以上の方々が遺伝子変異によるものと考えられていますが<sup>4</sup>、その中には ALS の家族歴が知られていない場合があります<sup>1</sup>。日本では SOD1 遺伝子変異が最も多く、約 30%を占めます<sup>5</sup>。

SOD1-ALS の患者さんは、身体に SOD1 遺伝子変異による SOD1 タンパク質の有害な誤った折り畳みを生じます。この有害なタンパク質が運動ニューロンの変性を発現させ、進行性の筋力の低下、機能の喪失、そして最終的には死亡を招きます<sup>4</sup>。

## バイオジェンの ALS への継続したコミットメント

バイオジェンは 10 年以上にわたりあらゆる形の ALS への理解を深めるための研究の推進に邁進してきました。当社は 2013 年に開発後期段階の ALS 治療薬候補の開発を断念するという難しい決断を迫られたにもかかわらず、この分野への投資と研究の開拓を継続してきました。バイオジェンは、必要とする患者さんに治療薬をお届けする可能性を高めることを目標に、遺伝性およびその他の ALS を対象とする当社の幅広い治療薬候補のポートフォリオにこれまでの大切な学びを活かしてきました。これらの活かされた学びには、特定の患者集団を対象に遺伝子的に検証されたターゲットを評価すること、各々のターゲットに最も適切なモダリティを追求すること、センシティブな臨床評価項目を採用すること、等が含まれます。

## 漫画『宇宙兄弟』について

2007 年より『モーニング』(講談社)にて連載開始。30 歳を超えてから「宇宙飛行士になりたい」という壮大な夢に挑戦するムツタと、そんなムツタよりも一足先に夢を実現して月面に降り立つ弟・ヒビト。そんな 2 人を中心に、宇宙を目指す仲間たち、それを支える人々が織りなす濃厚な人間ドラマが好評を博し、連載が進むほどに人気は爆発的に広がりました。2011 年には、第 56 回小学館漫画賞(一般向け部門)および、第 35 回講談社漫画賞(一般部門)をダブル受賞。2026 年 6 月現在(既刊 45 巻)で累計 3500 万部を超える大ヒット作となりました。2026 年 6 月 11 日に最終話を迎えました。

## せりか基金について

「せりか基金」は、2017 年に株式会社コルクの取締役副社長 COO である黒川久里子が設立した基金で、漫画『宇宙兄弟』のストーリーで描かれた「難病 ALS が治療可能な病気となる」希望のある世界を現実世界で実現するために、2017 年 5 月より活動を開始いたしました。

チャリティグッズの販売や寄付等を通じて集めた金額を研究助成金として、毎年末に開催される「せりか基金賞」授賞式にて、ALS 治療薬開発のための研究に従事されている先生方にお渡ししています。

公式サイト: <https://landing-page.koyamachuya.com/serikafund/>

## バイオジェンについて

1978 年の創立以来、バイオジェンは世界をリードするバイオテクノロジー企業で、患者さんの人生を変革し、株主や私たちのコミュニティに価値をもたらす新薬をお届けするために革新的なサイエンスを開拓してい

ます。私たちは優れた治療アウトカムをもたらすファースト・イン・クラスの治療薬や治療法を推進するために、人類の生物学に対する深い理解を応用し、異なるモダリティを活用します。私たちは長期的な成長をもたらすために投資利益率のバランスを考慮した上で、果敢にリスクを取るというアプローチを採択しています。投資家の皆さんにとって重要な情報についてはバイオジェンのウェブサイト [www.biogen.com](http://www.biogen.com) に定期的に掲載しています。当社の SNS 媒体 [Facebook](#), [LinkedIn](#), [X](#), [YouTube](#) もご覧ください。

バイオジェン・ジャパンは、米国バイオジェンの日本法人です。世界で有数の歴史のある独立系バイオテクノロジー企業の日本法人として、日本では 2000 年より事業を展開しています。日本の患者さんにも革新的な医薬品やより良い治療環境を提供すべく活動を展開しています。

バイオジェン・ジャパンに関する情報については、<https://www.biogen.co.jp/>、および SNS 媒体 [Facebook](#), [Twitter](#), [Instagram](#), [YouTube](#), [LinkedIn](#), [LINE](#) をご覧ください。

#### References:

1. Brown CA, Lally C, Kupelian V, Flanders WD. Estimated Prevalence and Incidence of Amyotrophic Lateral Sclerosis and SOD1 and C9orf72 Genetic Variants. *Neuroepidemiology*. 2021;55(5):342-353. doi: 10.1159/000516752. Epub 2021 Jul 9.
2. QALSODY Prescribing Information, Cambridge, MA: Biogen.
3. National Institute of Neurological Disorders and Stroke. Amyotrophic Lateral Sclerosis (ALS). Available at: <https://www.ninds.nih.gov/health-information/disorders/amyotrophic-lateral-sclerosis-als>. Accessed: April 2023.
4. Akcimen F, Lopez ER, Landers JE, et al. Amyotrophic lateral sclerosis: translating genetic discoveries into therapies. *Nat Rev Genet*. 2023. <https://doi.org/10.1038/s41576-023-00592-y>
5. 日本神経学会監修: 筋萎縮性側索硬化症(ALS)診療ガイドライン 南江堂, 2023

###

#### 報道関係者お問合せ先

バイオジェン・ジャパン株式会社

コーポレートアフェアーズ本部

本部長 三井 貴子

TEL : 03-3275-1745 Email: [Japan-PA@biogen.com](mailto:Japan-PA@biogen.com)

携帯:070-1501-4315

Biogen-290995